北海道
東川町
－写真の町－
写真文化首都

ひがしかわ 議会だより

キトウシの森きとろん

第２回定例会……２～５
第３・４回臨時会を開催・全道町村議員研修報告……５～７
ここが聞きたい！一般質問に６議員が登壇……８～13
議案審議結果……14～15
議会日誌……16

No.198
令和５年８月１日発行
発行：東川町議会
編集：議会報編集特別委員会
〒071-1492 北海道上川郡東川町東町１丁目
☎0166-82-2111

第２回 定例会を開催

●第２回定例会を、令和５年６月20日から21日までの２日間、開催しました。
●６名の議員が、一般質問をしました。
●令和５年度一般会計の補正予算案・条例案・請負契約・人事案件などについて審議し、原案可決または同意・報告済としました。

第２回定例会

一般会計補正 第３号

歳入歳出それぞれ４億３２８万円を増額し、総額は１３５億５６７３万円で、主なものは次の通りです。

歳出

①適疎なまち推進事業（３０７１万円）
ドローン調査研究事業及び、新たな交通体系の調査研究事業に係る委託料、地域脱炭素計画策定に係る、策定支援委託料などです。

Q（鶴間松彦議員）
①今後のゼロカーボンに向けての施策は。
②カーボンニュートラルの計画はいつ頃できますか。

A（佐藤副町長）
①昨年から実証実験のドローン、自動運転車両に加えＥＶバスも検討しており、それに加え町全体のカーボンニュートラルに向けた課題を整理していきます。
②今年度内に計画策定を目指しています。

②観光立国交流事業（６００万円）
海外地域との交流促進に係る経費、国際交流団体がそれぞれ交流を行う国地域への訪問事業に対する補助金などです。

Q（今綾議員）
交流促進事業とは具体的に何をするのですか。

A（文化交流課長）
国外への留学生やその関係人口、海外事務所なども含めた調査、町内の交流団体の派遣事業などです。

③新型コロナウイルス感染症対策事業（４０００万円）
物価高騰対策事業として、ＨＵＣカードを活用した経済対策事業に係る経費などです。

Q（鶴間松彦議員）
国庫補助金の７６３７万円の内、ＨＵＣカードの４０００万円のほかの残額の使い道は。

A（企画総務課長）
残額は、すでに計上している福祉政策の財源に組み替えます。

④林業振興事業（５１０万円）
民有林のための作業道整備を行う補助金などです。

Q（鶴間松彦議員）
①どこの林道ですか。
②町独自の事業ですか。

A（農業振興課長）
①東３号北４線辺りです。
②町独自の事業です。

⑤旭岳温泉地区公園整備事業（３０００万円）
旧旭岳無料休憩舎の解体に係る工事請負費用などです。

⑥キトウシ森林公園家族旅行村施設整備事業（１１５０万円）
ケビン２棟の実施設計委託料などです。

⑦キトウシ保養施設整備事業（３５００万円）
キトウシの森きとろんの追加工事、施設用備品購入費などです。

⑧公園維持管理事業（１６００万円）
ふれあいグリーンパークの遊具設置及び植栽整備に係る工事費などです。

⑨第三の居場所整備事業（２４７６万円）
放課後見守りサービスに係る人件費やマイクロバス、児童用タブレットなどの購入に係る備品購入費などです。

⑩幼児センター大規模改修事業（５００万円）
幼児センターの大規模改修に係る実施設計費などです。

Q（飯塚達央議員）
改修内容は。

A（こども未来課長）
ガスの配管、ボイラー・トイレ設備の改修、バスの格納庫などの設置工事です。

Q（鶴間松彦議員）
①幼児センターは冷房を設置していますか。
②中学校の冷房は設置していますか。

A（こども未来課長）
①優先順位を付けて設置しており、来年度の大規模改修で設置したいと検討しています。
A（学校教育課長）
②来年度の設置を検討します。

⑪国営緊急農地再編整備事業基金事業（1億円）
カントリーエレベーター整備に係る将来負担に備え、基金の増額です。

Q（飯塚達央議員）
令和4年度の積立金残高から2億8000万円減っているが、今後の基金の積み立て計画は。
A（企画総務課長）
基金とは特定の目的で積み立てるもので、償還に併せて減り、基金が増えれば良いというものではありません。

条例の一部改正

①東川町共生プラザそらいろ条例の制定
「東川町共生プラザそらいろ」の設置及び管理などに関して条例を制定。

Q（杉本岳大議員）
①町直営で施設運営と聞いているが、条文に管理を委託することができるとあり、将来、施設の管理運営を委託する予定があるのですか。
②施設使用料は、社会福祉協議会は免除になりますか。
A（保健福祉課長）
①町職員が常駐するかその都度、出向くか今後、検討します。
②運営事務費負担金として月額30万円ほど負担してもらう予定です。
Q（鶴間松彦議員）
「KAGUの家」の賃料を共生プラザの運営費に活用すると聞いていたが、賃料が運営費に充てる仕組みになっていますか。
A（市川副町長）
「KAGUの家」の管理費を除いた使用料を共生プラザの運営費として予算化する仕組みとなっています。

②東川町税条例の一部を改正する条例の制定
森林環境税の導入、給与所得者の扶養親族等申告書の簡素化、原動機付自転車の規格変更に伴う改正。

Q（鶴間松彦議員）
森林環境税の導入について教えて下さい。
A（税務住民課長）
平成26年より東日本大震災の復興財源として住民税に賦課して地方税として徴収していましたが、令和6年度より国税の森林環境税として賦課徴収されます。

②東川町長寿祝い金支給条例の一部を改正する条例の制定
条例の目的である長寿を祝福する趣旨を鑑み、施設入所者に対しての除外要件を削除する改正。
③東川町キトウシ森林公園家族旅行村条例の一部を改正する条例の制定
「東川町キトウシ森林公園家族旅行村」から「キトウシの森」、「キトウシ高原ホテル」を「キトウシの森きとろん」への名称変更・入浴料・キャンプ場カーサイト料金の変更に伴う改正。

請負契約

①酒造施設増築工事請負契約　（7942万円）
既存貯蔵庫を拡張し、貯蔵冷蔵室を鉄骨造平屋建で増築する工事です。
②西6号道路改良工事請負契約　（5599万円）
西町4丁目と5丁目の境界に位置する忠別川堤防側から南1線道路まで改良する工事です。

Q（薦田敏次議員）
下層・上層路盤を剥がして調査したのか。
A（都市建設課長）
剥がして調査はしておらず経験則で設計しています。
Q（杉本岳大議員）
通常、一日の交通量で道路設計をするが、排雪大型ダンプの往来も勘案して路盤の設計をしていますか。
A（都市建設課長）
大型ダンプの自重・積載と走行加重も鑑みて設計しています。

③公営住宅公園団地5号棟建設工事請負契約
（5280万円）
④公営住宅公園団地6号棟建設工事請負契約
（5203万円）

Q（鶴間松彦議員）
計画に入っていない

公園団地建物も建て替えできませんか。

A（都市建設課長）

計画に入っていない建物は、先の改修工事で10年を経過しておらず建て替えできないルールとなっており、また、建て替えにより賃料の上昇で不利益となる町民も出てくることから建て替えの計画はしていません。

Q（藤倉智恵子議員）

水洗トイレの匂いの改善はできませんか。

A（都市建設課長）

役場も認識しており、今後、協議していきます。

一般会計繰越明許費繰越計算書等の報告

①４事業、総額14億１５４４万円を令和５年度に繰り越して、事業を実施します。

Q（鶴間松彦議員）

今回の繰越金を併せると今年度予算規模は１５８億円程になりますか。

A（企画総務課長）

そのような予算規模になります。

②全世代共生型「交流×活躍×健康」プラザ整備事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う鉄骨資材の市場への供給減により、令和４年度内での建設工事が完了できませんでした。

Q（飯塚達央議員）

建設工事の完了が遅れたことに対して考えはありますか。

A（町長）

建物の完成が半年遅れてしまったことについて町民にお詫びの気持ちがあります。

㈱東川振興公社の決算及び事業計画について報告

Q（山家祥幸議員）

①令和５年度の役員報酬が昨年度に比較して１０００万円強の増額はなぜですか。

②定年退職した職員が高額報酬で役員となっているが、役場で再任用の職員の給与と同水準にできませんか。

③地域再生推進法人の事業を町から受託しているが、受託料に対して委託料が高額ではありませんか。

A（市川副町長）

①常勤役員が一名増え、非常勤役員の報酬も増額になったためです。

②報酬について意見があったことを振興公社に報告します。

③適正な事業運営であると考えます。

Q（飯塚達央議員）

①ＫＡＧＵの家の賃料収入予算に対して収入決算が低いのはなぜですか。

②しごとコンビニの報酬を日払いにできませんか。

③温浴施設きとろんレストランに対しての㈱トーホウリゾートへのアドバイザリー料はありますか。

A（市川副町長）

①入居が予想より遅れたためです。

②報酬の支払いについてしごとコンビニに意見を伝えます。

③アドバイザリー料は予算計上していません。

Q（鶴間松彦議員）

①振興公社の本業が赤字になっていますが、黒字に向けての見通しは。

②業務委託で４億円を支払っているが、業務委託先・内容・金額の詳細は。

③適切な部門別会計を行い、収支を明瞭にできませんか。

④ＫＡＧＵの家の家賃収入９６０万円で共生プラザそらいろの維持費を賄うことができていますか。

A（市川副町長）

①本来、町が委託費を支払ってキトウシを運営しなければならないところを振興公社が自賄で運営してくれていることを前提に黒字化に向けて努力していると思います。

②委託先などの詳細については、直接、振興公社で確認頂くしかありません。

③本部経費を各部門に付け替えると部門の収支が不明確になるので現状の会計方法で良いと思います。

④ＫＡＧＵの家の家賃と町からの家賃補助を合算した分で共生プラザそらいろの運営費を賄うことができます。

A（町長）
①振興公社は、施設整備負担金7150万円を町に支払っているので、実質は黒字経営であると考えています。

人事案件

固定資産評価員
佐藤文泰氏を選任することに同意しました。

東川町農業委員会委員
12名の方を委員に任命しました。

浅沼　浩一　氏	篠原　猛志　氏
阿部　　茂　氏	吉田久美子　氏
山田　貞治　氏	中西　信幸　氏
梶畑　直敏　氏	松倉　龍秀　氏
牧　　清隆　氏	山中　伸幸　氏
行天　英雄　氏	大城　　進　氏

被表彰者の推薦

自治功労表彰
高橋　昭典　氏
正満　正義　氏
川口智津子　氏
和田　佳子　氏
田代　晴夫　氏

職員表彰
佐藤　文泰　氏
佐藤　美樹　氏

田代氏　和田氏　正満氏（代理）　高橋氏

第3回臨時会

（4月20日）

令和5年度一般会計補正第1号

歳入歳出それぞれ2億4930万円を増額し、総額は131億3730万円です。

歳出
①北海道文化・日本遺産「大雪山」文化国内外発信事業　（310万円）
アイヌ文化振興を図るため、コミック「カムイのうた」の冊子製作委託料です。
②日本一健康なまちづくり推進事業　（2250万円）
町内での健康プログラムに参加した方などを対象に、睡眠・体温・心拍数の計測が可能な指輪型の計測機器を配布し、健康改善を見える化し全世代が健康なまちを目指す事業です。

Q（鶴間松彦議員）
まる元活動との関連性は。

A（保健福祉課長）
今回の事業はスポーツを通じた健康づくりを目的とし、まる元は健康年齢の向上を目的にと棲み分けています。

Q（飯塚達央議員）
計測機器の商品名と配布の選定方法、竹内智香氏との関係性、財源と支出の内訳は。

A（生涯学習課長）
商品名は「オーラリング」で、配布の選定方法は未定ですが、健康講座に参加している方などを考えています。
&TOMOKA、Ribodyと連携して実施する事業であり、財源は、本事業の趣旨に賛同頂いた企業3社からの寄付金です。
1人当たり計測器購入費7万5千円とHUCポイント36500ポイント分の費用がかかります。

③地域自治活動推進事業　（275万円）
行政懇談会（タウンミーティング）を各自治振興会で開催するための委託料などです。

Q（飯塚達央議員）
①行政懇談会の目的は。
②一回当たり20万円の費用の妥当性は。

A（町長）
①町長選挙も無く町民との交流の機会が少なかったので、町民の声を聞く目的です。

A（適疎推進課長）
②一回当たり20万円かかるという訳では無く最大経費として見積りしています。

Q（鶴間松彦議員）
コミュニティー推進会議後に全ての自治振興会に町が出向いて説明する機会を作れませんか。

A（町長）
各自治振興会の要望に応じて出向いて説明することは可能であり、今までも行っています。

④空き家対策推進事業
（1506万円）
空き家を町が改修し、移住希望者へ賃貸する中間管理住宅への取り組み事業です。

⑤社会福祉対策事業
（5410万円）
低所得の世帯への経済的負担の軽減を図るため住民税非課税世帯へ給付金を給付する事業です。

⑥包括的支援事業
（240万円）
要介護高齢者の在宅における生活の援護を目的とした紙おむつなどの購入費に対しての助成です。

⑦新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業
（2800万円）
新型コロナウイルスワクチン接種体制を確保する事業です。

⑧母子保健事業
（410万円）
不妊治療を支援するため所得制限の撤廃の自己負担額を全額助成する事業です。

⑨酒造施設整備事業
（1億円）
三千櫻酒造の日本酒の安定供給を図るためサーマルタンク3基分の増築工事を行う事業です。

⑩キトウシ森林公園家族旅行村施設整備事業
（1015万円）
圧雪車を保管する格納庫の増築工事に係る実施設計委託料とキトウシ森林公園内の水遊び場であるジャブジャブ池の塗装補修及び排水管の改修工事です。

⑪小学校・中学校学校給食事業（4100万円）
小中学校における学校給食費を無償化する事業です。

Q（鶴間松彦議員）
学校給食費無償化の財源は。

A（町長）
財政調整基金と繰越金を活用していますが、将来的に一般財源で行いたいと考えています。

⑫写真文化財保護活用推進事業（460万円）
貴重な写真資料を後世に残していくためデジタル化、記録や文化芸術を多くの人たちと共有できる形を構築する事業です。

診療所会計補正（第1号）

電子カルテ及び電子処方箋システム整備により2500万円増額し、総額4億9200万円です。

条例の一部改正

①東川町課設置条例の一部を改正する条例の制定
「税務定住課」を「税務住民課」とし、「産業振興課」を「農業振興課」と「経済振興課」に分割、「東川スタイル課」を廃止に改正。

②東川町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定
「税務定住課」を「税務住民課」に改め、「産業振興課」を「農業振興課」、「経済振興課」に改正。

請負契約

①萬二橋架替工事1工区請負契約
（1億1737万円）
橋面防水・橋面舗装・踏掛板の施工と、橋梁前後の橋梁と町道の擦付を行う改良工事です。

②進化台地区研修交流施設改修工事請負契約
（1億5774万円）
東川町進化台地区で㈱コンパスが運営する「人生の学校」校舎として活用するために実施する改修工事です。

財産取得

除雪トラック10t級6×6専用型を取得します。

第4回臨時会

（5月26日）

令和5年度一般会計補正第2号

歳入歳出それぞれ16億15万円を増額し、総額は131億5345万円です。

①子育て世帯生活支援特別給付金事業
（379万円）
ひとり親又は非課税の子育て世帯に対し児童一人当たり5万円を給付します。

②キトウシ森林体験研修センター前駐車場拡張事業（500万円）
駐車場を拡張する事業の実施設計委託料です。

Q（飯塚達央議員）
①駐車場の追加工事が必要になった理由は。
②一日当たりの利用者、従業員数は。
③建設費の内訳は。

A（経済振興課長）
①当初から予定してい

た工事であり、改めて一日の利用者を想定した際に駐車場の不足が懸念されたためです。
②利用者は平日140名、土日祝日400名、従業員15名程度を想定しています。
A（町長）
③工事費の総額、内訳を集計して示したいと思います。

Q（鶴間松彦議員）
①指名競争入札落札率98％は高いのでは。
②中学校の工事計画はありますか。
A（都市建設課長）
①入札率は妥当であると考えます。
A（市川副町長）
②内部で協議し検討したいと思います。

③社会資本整備地域住宅計画事業（736万円）
火災にて、り災した公営住宅西町3丁目清流団地B4棟の建て替えに必要な手数料、解体及び再建築に係る実施設計委託料、り災建物除却のための工事請負費用です。

請負契約

①東川第一小学校長寿命化改良工事請負契約（2億9370万円）
学校施設の構造体の劣化対策や給水、電気設備などライフラインの更新などを図る工事です。

②北1線道路改良工事請負契約（8008万円）
北町3丁目の宅地造成地の北側、東西方向に接する道路の道路拡幅、歩道の新設工事です。

②西5号北7条道路工事請負契約（5363万円）
北町3丁目の宅地造成地の南側、東西方向に接する道路の道路拡幅、歩道の新設工事です。

全道町村議員研修会報告

7月4日に札幌コンベンションセンターにおいて全道町村議員研修会が行われました。

講師に、テレビや雑誌などで政治ジャーナリストとして活躍している田﨑史郎氏が「日本政治の舞台裏」と題して、ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長で政治学者・歴史学者の五百旗頭（いおきべ）真氏が「ウクライナ危機後の世界と日本」と題して、それぞれ講演いただきました。

田﨑氏は取材を通して、安倍元総理から人間関係の積み重ねの大切さを学んだこと、岸田総理の政治家としての実力や人間性、今後の政治の動向予測、記者として人から聞いた情報ではなく必ず自分で徹底的に取材して事実を伝える大切さなどを時にユーモアを交えながらお話していただきました。

五百旗頭氏は、プーチン大統領がウクライナ侵攻をした背景を歴史から紐解き、戦争は一人の意志で始められるが終わらせるにはみんなの協力が必要、その中で日本は自分が戦争をしないだけではだめで、相手に攻撃させないようにする備えを持つ必要があるとの持論をお話しいただきました。

田﨑史郎氏

五百旗頭真氏

一般質問 ここが聞きたい

（6議員が登壇）

問 キトウシ温浴施設きとろんは

答 7月20日オープン

飯塚　達央

（一問一答方式）

質問

①誰が運営するのか。
②オープン日はいつか。
③浴室の大きさは。
④設計は、アイエイ研究所・監修は隈研吾建築都市設計事務所ですが意思疎通は。
⑤浴槽ふちの高さが10㎝ぐらいの段差になっているが、バリアフリー対応ですか。
⑥森の階段には、腰掛スペースがあり、ヘリに滑り止めがないので、子どもたちや高齢者が足を踏み外して落ちてしまう懸念があります。
安全は確保できていますか。
⑦当初の建て替え予算は7～8億円で最終的に23億円上がっているが、町の負担をどのように考えているか。
⑧1年目から黒字経営の見込みですが、どのように考えていますか。

町長

①㈱東川振興公社が施設全体を運営します。
②オープン日は7月20日です。
③浴室はトロン風呂12名・露天風呂8名・家庭風呂4名とサウナがあります。
④設備と機能面は、実施設計のアイエイ研究所が中心に進め、デザインの監修は、アイエイ研究所・隈事務所・町も入って、具体的な内容について確認をし合って進めました。
⑤お風呂のバリアフリーは、国のバリアフリーの基準を満たしていることを確認しながら進めています
⑥階段のヘリが分かりにくいので追加で改善を図っています。
⑦当初の建て替え予算は約10億円で町の負担は3億程度想定しておりましたが、最終事業費は、本体工事費17億円プラス解体・駐車場整備ほかで合計23億円となり、町の負担額は5億円程度になります。
⑧運営してみないと分かりませんが、黒字経営を目指します。

きとろん森の階段

問 町民との協働とは

答 十分に理解し・共有し町づくりを進める

質問

①町民が主体となる住民自治の考え方は。
②町自治基本条例を制定しては。

町長

①外の人の知恵を借り協働した町づくりを町民の生活に反映させ町民にかりやすく説明していく。
②平成27年6月に制定をした『写真文化首都「写真の町」東川町まちづくり基本条例』があります。
様々な制定の仕方がありますが、自治基本条例的な中身も盛り込んだ条例ということで、東川町まちづくり基本条例を定めています。

問 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業は

答 保険制度について検討

薦田　敏次

（一問一答方式）

質問

①認知症高齢者が日常生活において、偶然の事故や他人の財物を壊した場合、その賠償金を保険金で保証するもので、全国的に進められていますが、採用しませんか。

②認知症政策推進総合戦略、新オレンジプランや認知症施策推進大綱などに基づいて認知症政策として実施されていますが、今回6月14日付で、認知症基本法が成立しました。

国は基本的な計画を策定し、都道府県や市町村は、計画の策定を努力義務で、認知症対策をきちんとした計画等を策定し今後、町の事業関連として策定義務となり、方向的にどのように考えていくのかを伺います。

町長

①町では認知症の診断・医療サービス・介護サービスの紹介をしているのが現状で、町や社会福祉協議会・診療所などによってチームを作り、家庭訪問するなど対処をしています。

行方不明になった場合、地域の支援を得て、早期に発見保護する取り組みや、旭川地域SOSやまびこネットワークにも加入をしており、旭川市も含めた1市8町で地域と連携をして、安否確認、捜索をするネットワーク機能であります。

②6月14日交付で、施行は6か月以内と情報が出ていました。

その中身をしっかりと確認した上で、前向きに計画策定をどういう内容で進めるべきなのかということを含めて、進めていきたいと考えています。

中野区　個人賠償責任保険事業チラシ

問 行政のデジタル化推進は

答 全体DX推進の予定はない

質問

住民サービス向上のために、どのようなデジタル化を進めていくのか。

町長

書かない窓口などを広報やホームページなどで周知を図って行きたいと考えています。

住民に直接裨益するものからと考えているため、全体のDX推進は、今のところ予定を立てていない状態です。

財務会計伝票の決裁の電子化を今検討していまして、今年度中の試行も含めて、実現に向けて考えています。

問 町立日本語学校の受け入れ拡大と体制充実

答 北工学園と連携を進め、十分両校で協議

鶴間　松彦

（一問一答方式）

質問

町立日本語学校の受け入れの拡大と体制充実について伺います。

町長

今後、北工学園と日本語学校の連携を進める内容について、十分両校で協議をし、留学生事業が、どうあるべきなのかということを検討した上で、慎重に考えていかなければならないなと思っております。

日本語学校と北工学園の受け入れ体制をどうするのか、今、特別交付税で留学生支援に対する町の持ち出し分に対しては、80％の特別交付税が算入されているという現状があります。

特別交付税が今後も続くのかどうか、新たな投資をすべきなのか、検討していきます。

問 電気料等物価高騰に対する経済支援

答 物価高騰に対して還元事業

質問

電気料等物価対策への経済支援について、本来は国がその手当をするべきだと思いますが、住民生活を守るということを自治体の本質とするならば、国がする前に、町として具体的な経済対策を打つ必要があるのではないですか。

町長

東川町としては、国の臨時交付金を活用し、さらに商工会、振興公社、観光協会と連携し町の支援を含めて、実施をしたいと思っております。

問 暮らしの中に家具をというテーマ

答 家具振興について、広く活動

質問

暮らしの中に家具をというテーマでこれからどのように取り組みますか。

町長

家具・木工業と林業の従事者とその家族は町民の約40％を占めています。

今後も家具振興に努めていきます。

●●●●●●議会を傍聴しませんか●●●●●●

次回は9月5日～8日の予定です。

町議会では、町民の暮らしに関する重要な事柄が審議されています。

議場は、役場3階、傍聴席は30席あります。
団体の傍聴は、資料の準備もありますので、事前にお知らせください。

議会事務局　82－2111

問 小学校の通学路の安全対策は

答 効果的な対策を検討

今　綾

質問

東川小学校への通学路では道道旭川旭岳温泉線を通る際、信号のない道路を横断しなくてはいけない児童がおります。

その場合の安全対策はとられていますか。

町長

児童の安全意識の向上など従来の取り組みを中心に、地域や学校と連携し、効果的な対策について検討を進めます。

質問

東川第三小学校の目の前に道道旭川旭岳温泉線があり、制限速度以上で走行する自動車が見られます。

そのため、通学時間帯に危険との声があります。

安全対策は、どのように考えていますか。

町長

東川第三小学校前に手押し式信号機1機があるほか、警戒標識や規制標識が南北併せて9枚設置されています。

スクールゾーンには小学校までの距離を記載した看板を設置し、ドライバーに注意を促しています。

自動車の速度に関しては、旭川東警察署に当該区間の40キロ制限について要望をおこなっているところです。

制限速度を落とすということが、最も大きな手立てになり、多方面から安全対策が出来るよう考えていきます。

教育長

東川第三小学校の交通安全対策として、交通安全指導員による登校時の街頭指導のほか、第三自治振興会・PTA・駐在所のパトロールなどをすることでドライバーへの啓蒙を図っています。

引き続き、交通安全の取り組みを進めます。

問 児童のバス待機場所は

答 利用の周知を図っていきたい

質問

東川小学校の下校時、旭川電気軌道バスを利用する児童がいますが、乗車時間まで待機する必要があります。

低学年でも待機できる場所はあるのでしょうか。

教育長

放課後見守りサービスの対象者として、学童以外の中高学年のほか、少年団や習い事までの待機時間やバス待ちの時間を過ごすことのできる場所として受け入れをしていますが、低学年の利用も検討していきます。

町長

町全体の交通体系のあり方や課題について整理したうえで、新たな地域交通の対策を検討していきます。

東川小学校

問 高校生までの医療費無償化は

答 国の動向を見ながら検討

高橋　恵

質問

道内で多くの自治体が高校生まで医療費無償化を実施しています。

高校生、更には大学生、専門学生への拡充を望む声が上がっていますが、町でも実施できませんか。

町長

「ひとり親家庭等医療費助成等」や「生活保護」の対象者など、経済的支援が必要な世帯へは、既に支援がされていると認識しています。

現在の16歳から18歳の人数238人を乗じて得た額は約714万円となり、国や道の動向を見ながら、子育て支援策と併せて適宜検討していきます。

再質問

自治体が拡充をためらう要因になっている、国民健康保険の国庫負担金の減額を廃止する考えを示していますか。

動向を見ながらとの回答でしたが、714万円あまりの追加予算であれば、先駆けてやってはいかがですか。

町長

国の状況もしっかりと注視し、必要があれば検討していきます。

保健福祉課長

国と道の協議の場において、医療費について、議論されていきますので、推移を見ながら、医療費助成のあり方を考えていきます。

東川町立診療所

問 認定こども園への移行は

答 今年度中に検討する

質問

町では20年前に全国で初めて「幼保一元化」で「東川町幼児センターももんがの家」が建設されました。

全国で幼保一元化が進む中で「認定こども園」が法制化されましたが幼稚園は文部科学省担当、保育園と認定こども園はこども家庭庁の担当に分かれました。

町としてこのまま特区でいくのか、果たして認定こども園の方が良いのか補助金や交付金などのメリットによっては資格の問題や給与の引上げのあり方など総合的に検討する時期ではないでしょうか。

教育長

事務の効率化、円滑化を考慮し、東川町幼児センターも認定こども園化することを検討していきたいと考えています。

補助金や交付金などの違いも調査し、より有利な方法で事業が実施できるよう検討を進めていきます。

再質問

現状で行くのか、認定こども園でいくのか、いつ頃までと考えていますか。

教育長

来年度から、もしかしたら認定こども園ということにできるかもしれません。

どちらが有利か、見定めて進めていきます。

一般質問

問 自衛隊への名簿提供についての考えは

答 法定受託事務として担うべき業務

尾崎　紀子

質問

自衛隊は自衛官募集事務のため毎年18歳と22歳の方の個人情報を自治体から集めています。

町も名簿の提供をしているとのことですが、これまでの経緯と提供することの妥当性について考えを伺います。

町長

自衛官募集事務は自衛隊法97条に基づく市町村の法定受託事務となっており、自衛隊は災害時や山岳遭難発生時の派遣など安心安全な暮らしを支える重要な存在であり、自衛官募集については可能な範囲で協力することが適当と考えています。

自分の情報が提供されることが、不安な方もいますので、今後は提供を望まない方のために除外申請を設け、インターネットや広報を通じて周知を図ります。

再質問

今、自衛隊はパワハラやセクハラなど問題も多く、戦争に派遣されるのではないかと懸念も高まっており、子どもを安心して預けることはできないという親御さんも増えています。

法廷受託事務と言っても義務ではなく45％の自治体は名簿の提供を拒否しています。

今一度立ち止まり議論する必要があるのでは。

町長

自衛隊への就職を不安視する方もいますが、支持されている方もいます。

法定受託事務なので問題なく実施していますが、他の自治体の考え方なども聞き改めて考えたいと思います。

問 学童と見守りサービスの現状は

答 さらに充実を図っていきます

質問

①学童保育の今年度の状況は。

②指導員は現在何名体制ですか。

③各地区で見守りサービスが開始することになり、第三地区は開設されましたが、第一地区と第二地区はいつ開設しますか。

教育長

①学童の登録者は現在151名ですが、本町では様々な放課後サービスがあるため、実際の利用は多い時で約100名、少ない時は70～80名と余裕がある状況です。

②指導員は常勤、短時間、代替員合わせて22名、うち有資格者は8名で、現状では国の基準を満たしています。

資格取得研修の受講奨励をし有資格指導員の確保に努めています。

③第三小でのサービス開始でスタッフの体制や児童の対応等で課題が出たことから、これらを解決してから、第二、第一と順次開設していきます。

再質問

①学童も見守りサービスも地域ごとでやる考えはありますか。

②スタッフ募集の年齢制限を上げることや、留学生を採用したらというご意見もありますが、どうお考えですか。

教育長

①5年後、10年後に潤沢に指導員が確保できるようになればできるかもしれません。

②募集年齢を上げることも必要かもしれません。学生スタッフに関しては教育大の学生が入っていた経緯があり、また募集を再開したいと考えています。

（令和５年４月20日）

議　決　の　内　容	結　果
・249,302千円を増額し、総額13,137,302千円とする ・25,000千円を増額し、総額492,000千円とする	原案可決 〃
・機構改革に伴う課名変更。税務定住課を税務住民課に、産業振興課を農業振興課、経済振興課に変更 ・東川町課設置条例の一部改正に伴い議会委員会条例の所管課名称の変更	原案可決 〃
・萬二橋架替工事１工区請負契約（契約金額117,370千円） ・進化台地区研修交流施設改修工事請負契約（契約金額157,740千円） ・建設機械（除雪トラック10ｔ級６×６専用型）	原案可決 〃 〃

（令和５年５月 26 日）

議　決　の　内　容	結　果
・16,152千円を増額し、総額13,153,454千円とする	原案可決
・東川第一小学校長寿命化改良工事請負契約（契約金額293,700千円） ・北１線道路改良工事請負契約（契約金額80,080千円） ・西５号北7条道路改良工事請負契約（契約金額53,625千円）	原案可決 〃 〃

（令和５年６月20日～ 21日）

議　決　の　内　容	結　果
・403,280千円を増額し、総額13,556,734千円とする	原案可決
・共生プラザ運営開始に伴う設置条例の制定 ・地方税法等の改正に伴う町民税、軽自動車税、固定資産税、たばこ税の改正 ・長寿祝い金支給対象者から除かれていた介護保険法及び身体障害者福祉法に基づく施設等入居者の除外規定を削除する ・名称が「東川町キトウシの森」に変更されたことに伴い、条例名等について所要の改正を行うとともに、温浴施設の名称や使用料について新たに規定する	原案可決 〃 〃 〃
・市川副町長の固定資産評価員辞任に伴い、佐藤文泰副町長を選任 ・12名の任命について（篠原猛志氏、山中伸幸氏、浅沼浩一氏、吉田久美子氏、牧清隆氏、阿部茂氏、中西信幸氏、山田貞治氏、行天英雄氏、大城進氏、松倉龍秀氏、梶畑直敏氏） ・自治功労表彰５名（高橋昭典氏、正満正義氏、川口智津子氏、和田佳子氏、田代晴夫氏）、職員表彰２名（佐藤文泰氏、佐藤美樹氏）	原案同意 〃 〃
・酒造施設増築工事請負契約（契約金額79,420千円） ・西６号道路改良工事請負契約（契約金額55,990千円） ・公営住宅公園団地５号棟建設工事請負契約（契約金額52,800千円） ・公営住宅公園団地６号棟建設工事請負契約（契約金額52,030千円） ・地籍管理事業など４事業（1,415,444千円）の繰越明許費繰越計算書の報告 ・全世代共生型「交流×活躍×健康」プラザ整備事業など２事業(828,156千円)の事故繰越し繰越計算書の報告 ・地方自治法243条の３第２項の規定に基づく報告 ・地方自治法243条の３第２項の規定に基づく報告	原案可決 〃 〃 〃 報告済 〃 〃 〃
・議会改革特別委員会を設置し、委員を議長が指名する。（正副委員長は委員会で互選） ・総務文教・産業建設・議会運営の各委員長からの申し出 ・全道町村議会議員研修会、上川管内町村議会議員研修会に全議員、町村議会新任議員研修会に新任議員、全道議会広報研修会に議会報編集特別委員を派遣する	原案可決 承　認 〃

第３回臨時会の議案審議結果

区　分	議　　件　　名
補正予算	・令和５年度　東川町一般会計補正予算（第1号）について ・令和５年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第１号）について
条 例 等	・東川町課設置条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
そ の 他 案　　件	・萬二橋架替工事１工区請負契約について ・進化台地区研修交流施設改修工事請負契約について ・財産の取得について

第４回臨時会の議案審議結果

区　分	議　　件　　名
補正予算	・令和５年度　東川町一般会計補正予算（第２号）について
そ の 他 案　　件	・東川第一小学校長寿命化改良工事請負契約について ・北１線道路改良工事請負契約について ・西５号北7条道路改良工事請負契約について

第２回定例会の議案審議結果

区　分	議　　件　　名
補正予算	・令和５年度　東川町一般会計補正予算（第３号）について
条 例 等	・東川町共生プラザそらいろ条例の制定について ・東川町税条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町長寿祝い金支給条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町キトウシ森林公園家族旅行村条例の一部を改正する条例の制定について
人事案件	・固定資産評価員の選任について ・東川町農業委員会委員の任命について ・被表彰者の推薦について
そ の 他 案　　件	・酒造施設増築工事請負契約について ・西６号道路改良工事請負契約について ・公営住宅公園団地５号棟建設工事請負契約について ・公営住宅公園団地６号棟建設工事請負契約について ・令和４年度東川町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について ・令和４年度東川町一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について ・令和４事業年度東川町土地開発公社の決算及び令和５事業年度の事業計画について ・令和４事業年度株式会社東川振興公社の決算及び令和５事業年度の事業計画について
そ の 他	・東川町議会改革等特別委員会設置に関する決議について ・閉会中の所管事務等の調査の申し出 ・議員派遣について

議会日誌

５月

11日　北海道神宮神饌田御田植祭
20日　東川中学校体育大会
24日　例月公金出納検査
26日　令和５年東川町議会第４回臨時会
　　上川町村議会議長会臨時総会（旭川市）
　　キトウシの森きとろん視察
27日　東川小学校運動会
28日　ひがしかわ東京会総会
30日　上川中央部市・町議会議長会定例会議（愛別町）

東川小学校運動会

６月

旭岳山の祭り

３日　東川第一小学校、第二小学校、第三小学校運動会
６日　第２回定例会前各常任委員会
10日　東川町幼児センターうんどうかい
13日　第２回議会運営委員会
15日　北海道町村議会議長会定期総会（札幌市）
　　新規就農者激励会
17日　第65回旭岳山の祭り
20～21日　令和５年東川町議会第２回定例会
22日　例月公金出納検査
25日　大雪消防組合東川消防団消防総合訓練大会

７月

１日　東川町戦没者・開拓功労者慰霊追悼式
４日　全道町村議会議長会議員研修会（札幌市）
７日　中国人強制連行事件殉難烈士慰霊祭
　　議会報編集特別委員会（１回目）
９日　第45回東川町民体育祭
13日　議会報編集特別委員会（２回目）
19日　全道町村議会新任議員研修会（札幌市）
20日　議会報編集等特別委員会（３回目）
21日　第２回全員協議会
　　例月公金出納検査
24日　令和５年東川町議会第５回臨時会
25日　第２回議会改革特別委員会
　　写真甲子園2023開会式
29日　第39回写真の町東川賞授賞式

町民体育祭

会議の記録はせんとぴゅあII閲覧室とホームページで見ることができます。